

## 最近の動き Topics

### お茶の水女子大学との共同事業が 平成26年度文部科学省「国立大学改革強化推進補助金」に採択、 「理系女性教育開発共同機構」を設置しました

奈良女子大学では、平成27年4月1日に「理系女性教育開発共同機構」を設置しました。

同機構は、本学とお茶の水女子大学による共同事業「大学の枠を越えた科学技術創造立国の中核となる理工系女性リーダー育成拠点の構築」（平成26年度文部科学省「国立大学改革強化推進補助金」採択事業）の一環で設立されたもので、理系分野への興味・関心を維持できる「魅力的な理数教育の創造」を目指した中等教育の理系教育改革や、全学生に理系教養を土台とした論理的思考力を身につけさせ、理系女性リーダーを育てることを目的とした大学理工系教育の推進などを柱に、理系女性の質・量双方の向上を目指します。

また、平成28年4月にはお茶の水女子大学との提携による生活工学共同専攻（仮称・設置認可申請中）を開設する予定です。同専攻では、素材工学や情報工学、環境デザインといった専門分野を横断した研究を行い、女子大学初の工学に関する学位である修士（工学）・博士（工学）を取得することができます。



### 学長調査戦略室を立ち上げました

奈良女子大学は、平成27年1月1日に学長調査戦略室を設置しました。同室は大学内外の様々な情報の収集、分析および管理等を通じ、本学経営のための計画策定、政策形成および意思決定等を支援し、本学の教育・研究活動に貢献する役割を担います。

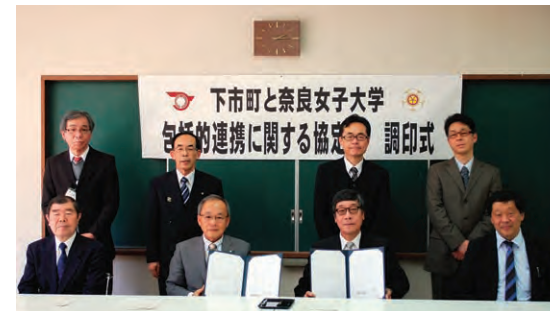
大学を取り巻く環境が大きく変容していく中、社会の要請に応えることのできる大学を目指す上で、同室は重要な役割を担います。

### 奈良県吉野郡の3町村と包括的連携協定を締結しました

奈良女子大学は奈良県吉野郡下市町、同郡十津川村及び同郡野迫川村とそれぞれ包括的連携に関する協定を締結（下市町：2月16日、十津川村：3月26日、野迫川村：4月1日）しました。

今回の協定の締結は、本学の教員や学生たちが、3町村をフィールドとしたそれぞれの研究活動や地域住民との交流がきっかけとなり、実現したものです。

今後、各町村が行う地域社会の活性化、産業の振興、教育・文化の振興および人材育成に関する事項や、本学が行う地域を志向した教育・研究および地域貢献事業などについて相互に連携・協力し、地域の課題に適切に対応し、活力ある個性豊かな地域社会の創成・発展を目指していきます。



下市町との包括的連携協定締結の調印式



十津川村との包括的連携協定締結の調印式

### 「稲葉カヨ記念教育研究奨励賞」を創設しました

奈良女子大学では、「ロレアルー ユネスコ女性科学賞」を日本人5人目として平成26年に受賞された稲葉カヨ氏（本学理学部卒業生、現 京都大学副学長）から同賞資金の一部を寄附されたことを受け、これを原資に「稲葉カヨ記念教育研究奨励賞」を創設しました。本学人間文化研究科博士前期課程から理系分野の博士後期課程に進学する学業成績・人物的に優れた学生を表彰し、稲葉氏に続く理系女性の育成を目指す取り組みです。

平成26年6月11日には寄附金贈呈式および記念講演会が実施され、多くの学生が稲葉氏の専門分野や女性研究者支援についての講演を熱心に聞き、刺激を受けていました。



記念講演会の様子

### ただ今、記念館耐震改修工事中です

国の重要文化財に指定されている記念館では、現在耐震改修工事を実施しております。平成6年に実施されて以来の全館にわたる大きな改修工事で、平成28年3月まで閉館しています。



耐震改修工事中の館内の様子